

閑上地区まちづくり協議会 世話役会(120) 議事録

日 時	平成 29 年 8 月 22 日 (火) 18:30~20:30
場 所	名取市復興区画整理課会議室 (仙台法務局名取出張所 2 階)
出席者	世話役 : (代表) 針生勉、(副代表) 今野義正、阿部ひで、(事務局長) 今野慎介、南部比呂志、庄司則雄、宇佐美久夫 千葉ひろこ (事務局) コンサルタント 2 名
オブザーバー	仙台高専 3 名 (坂口先生、学生 2 名) 市職員 復興区画整理課 2 名、都市計画課 2 名、傍聴 1 名
議 題	0. 事前確認 1. 情報共有について 2. その他
資 料	資料-0 次第、第 119 回世話役会議事録案 資料-1 公園緑地部会について 県道東側の意見交換会資料

○ 協議要旨

0. 事前確認について

<議事録確認>

- ・第 119 回世話役会議事録は一部修正し、確定した。

1. 情報共有について

- ・都市マスタープランの策定を行っているので、ワークショップに参加して欲しいと名取市都市計画課から要請があった。
- ・閑上サロンがオープンしたことが報告された。
- ・集会所について意見交換が始まって、9 月には設計を固めたいとの話があった。
- ・町内会については、まち協のかかわり方の検討や今後の動向を見ながら、検討していくこととした。
- ・避難計画について、市主導で行っていることについて、懸念事項を伝えつつ、情報共有をしていくこととした。
- ・在宅避難者にも支援の工夫の必要性について意見が合った。
- ・夏休みを利用した学生ボランティアの活動イベントがあったことが報告された。
- ・迂回路の表示の工夫について意見があった。
- ・自治会の必要性について他の団体でも講演会などを行っているので、情報共有が必要との話があった。
- ・復興マラソンについては、8 月 25 日に連絡協議会への参加要請があり、事務局が参加することとした。ボランティアは順調に集まっているとの話もあった。
- ・8 月に様々なイベントあったことや、今後のイベントの情報の話があった。

2. その他

- ・新海監督とのつながりが見つけられそうなことから、企画書を作ることとなった。
- ・今後のまち協について、まち開きをまち協の集大成として考えることもありえるとの意見があった。

- ・地区民運動会でまち協のブースの設置を検討することとなった。

<次回世話役会>

- ・次回世話役会は9月5日（火）とする。

次回予定:世話役会(121)9/5(火)18:30～

以下、世話役会の主な意見について記載する。

0. 事前確認

資料-0 第119回世話役会議事録案

<議事録の確認>

- ・第119回世話役会議事録は一部修正し、確定した。

1. 情報共有について

<都市マスタープランについて(都市計画課)>

→都市計画マスタープランのワークショップ開催についてご案内する。現在マスタープランを策定中であり、都市計画道路、緑地公園などの計画の策定を行う予定である。その中で、ワークショップで**20**年後の閑上についての意見を聞きたい。協議会での意見をできる限り計画にも反映したい。閑上地区そのものは土地区画整理事業で計画されているが、周辺の市街化調整区域である名取 IC 付近や関連道路等の沿道の新たな土地利用計画も意見を伺いたい。ワークショップはグループ分けでお茶でも飲みながら実施したい。集まらないので**9月15日**まで募集延長した。**20**名は確保したい。ぜひ参加して欲しい

- ・どこで広報している？

→名取広報、ホームページにも記載、公民館でも**PR**はしている。

- ・広報の配布のときにちらしを差し込むことも可能では？区長としては協力する。
- ・意見が出たあとどうする？

→開催は**2**回予定、**2**回目に意見を踏まえた対策を示していく。

- ・意見に対応できるのか？

→できるかぎり議論して、吸い上げられることはあると思う。

・意見を聞くだけではしかたない。おとしどころが見えないことが多かったので、意見の反映について配慮して進めてほしい。

→考える余地はあるので内容も柔軟に検討していきたい。

<閑上サロン>

→18日にオープニングイベントが実施された。サロンでは各種教室も企画予定である。

- ・集合住宅の設立準備会を生活支援課は、今同時刻に会議している。
- ・利用状況は？

→実際は昨日からなので

- ・場所は？

→1階にある。

- ・どっと名取がやっている。土日は基本休みである。

- ・イベントは6階の集会所も使用する。
- ・お茶のみと寄り合いか中心と思う。

<集会所>

→防集団地付近の町内会集会所の検討を住民9名でスタートしている。1回目は簡単な話し合いを行った。9月までに概要を決めて来年の秋までに集会所は建設予定である。その場では、事例を説明して、間取りや配置パターンの意見もらった。

2回目は、先週の土曜日に実施し、4プランを示して意見をもらった。控え室の必要性が意見として出た。その上で概ねプランが固まった。集会所以外には、自治会を作ることが目的なので意見をもらった。顔合わせの機会が必要との話だった。組織設立の流れについて資料配布して説明した。参加した人にはプレッシャーがあるので、今後は多くの人に参加してもらって、資料作成等は市で誘導していく。3回の意見交換会では難しそうなので、4、5回顔合わせなどもはさんで進めていく。公民館や生活再建支援課なども巻き込んで進めていく。西側については、10月以降、声掛けして進めていく。

- ・進んでいくことはいいが、町内会等の区切りはきまったのか？

→防集のところで集合住宅以外の人で自治会をひとつつくることをイメージしており、きっかけとして集会所検討を用いている。集会所は2箇所と集合住宅の1箇所ですべて5棟できる集合住宅は1つで使うイメージである。集合住宅以外は330戸で一箇所、西側は200戸程度で1箇所をイメージしている。緑道の上下で区分することも可能であるが、人の張り付きというか、人がいるところをベースにすすめていく。参加者の意見を踏まえながら進める。市としては流れを示して進めていくこととする。話し合いの流れの中で検討の流れもかわっていくし、顔合わせが必要との話。

- ・設立準備会はいつごろ？

→9月2日の会議次第。

- ・意見交換会にも人を入れる？

→防集団地のほかの人も、戸建公営住宅の方にもはいつてもらいたい。

- ・ポスティングはする？

→周知しながら人を集めたい、10月ぐらいには顔合わせを実施したい。

- ・9名で決めたということでもいいのか？

→あくまでも意見を聞いて、市が決めるということである。

- ・どうにかして人をいれないといけない。不平不満が生じていく。様々な人を入れる必要がある。
- ・呼んでも来ない場合についてどうするか、案を考えないといけない。デリケートな部分をどうするかだ。

- ・美田園北で生じている問題を改善していくべき。

- ・東側の自治会は町内会？いずれ町内会とおなじということなのか？

- ・名称は統一することも考えるべきだ。

- ・自治会が統合することもイメージとしてはある。

- ・防災用具とかの設置に関する市への申請はできるのか？

→どちらでも大丈夫だが、場所による。

- ・ニュアンスとして自治会と町内会の言葉のイメージができない。

- ・統一すべきだろう。

- ・緑道の北南で区分したらどうか？

・集会所は町内会で必要なら集まった人が作るとかということもある。市の予算で作る場合と不公平感が生じる可能性もある。

→館腰では1千数百世帯でも1箇所なので、数で複数絶対とはならない

・規模だけでなく、整備のタイミングによる町内会相互での不公平感なども生じる可能性もある。流動的に考えるしかないだろう。

・入会が任意であると、調和は崩れると思う。

→原則、全世帯で構成するとか会則等で規定すべきではないか？

・PTAも基本は任意だ。

・入会が任意なら行動やイベントの参加への規制も、町内会費の収受の取扱とかも工夫が必要となる。

・町内会の規則に運動会への参加を義務付けるとか、費用面も理解しやすい

・美田園は会費を全員から集めている。

・絶対参加か、そうでないかを議論する時期もあるだろう。

・町内会への参加は一般的には入るだろうが、入らない人は絶対入らない。

・戸建はいいが集合は町内会費と共益費の違いも分からないひといる。

・住民組織の規約で決められるか、決められるのか？

・町内会費の運用などのパンフレットなどの作成も、まち協が役割を果たすこともある。

・他地区に聴くこともある。

・閑上はいままで入ることが条件だったと思う。まちをその方向にもっていくことが重要だと思う。

・全員参加はまちを維持していくためにはやはり重要だ。

・防犯に対しても意識を高める必要がある。

<避難計画について>

→住民と一緒に避難の道筋を検討するべきとの先生の指摘でワークショップを実施する。1回目は机上計画でサイン計画案を検討し、2回目に行動計画の話し合い、3回目は誘導サイン及び身障者対策について話し合う。4回目は図上訓練で、5回目はまとめる。9月23週から開始し、11月までに完了したい。

・まち協の避難に関する提案について、検討ベースしてもらえるのか？

・神戸での避難誘導についての工夫や海拔表記の必要性、小中一貫校の防災リーダーの設置なども、防災安全課なども参加することにより、早めに検討していくことを望んでいる。災害発生時のシミュレーションができる時期に来たと思う。

・深彫りしていくポイントは分かっているので検討するべき。

・1年に一回避難訓練などもやるか？

→増田もやっている。今後も街ができていけば公民でのメニューで実施すべきだろう。

・自然体での防災訓練はやらないのか？

→受け皿ができていない場合。自主防災組織の集合体で訓練していくべきとしている。補助メニューもある。無線で放送して避難訓練している

・相互台も活動にはがんばっている。地域にあった防災訓練を進めるべきだろう。住民に伝える工夫や避難場所への円滑な避難ができるように進めるべきだろう。

・避難は、知っていると言うことと、やったことがあるとの違う。

・志津川ではチリ地震以降、大きな避難訓練をおこなっていることを知っているのぜひ閑上で

もやって欲しいとの思いがある。

- ・名取市の部局は？

→総務部防災安全課、復興区画整理課となる。

・牛野などは？それに、名取川の堤防決壊についてどうなるのか気になる。検討の一要因ではないだろうか？

- ・対象範囲は、閑上全体？

→今回は避難サイン計画を基本としているので、各々町内会と検討していく。

- ・閑上地区は丘区も含んでいる。復興区画整理やるところは

→エリアの中のみのサイン計画などの

- ・小塚原などにはちゃんと伝える。

- ・閑上全域とは丘区もはいるのだがマスタープランでも気になる。

- ・閑上地区の全域と言う意識をもつべきかなと思う。

・市民団体が防災に関して講演会をやっているらしいが、これらの団体が入っていない状況である。

→知らないと言うことが事実である。

- ・小さな団体の活動も情報を入れながら検討していくことが重要だ。

<世話役からの情報提供>

- ・在宅避難者への情報提供もお願いしたい。

・支援者側も市の直営と委託とそれぞれの人がいて、対応がまちまちで、こちら側も苦慮するところがある。

- ・支援団体も支援するなら地区全体のみんなへ対応するべきなのが公平だと思う。

- ・支援団体の支援先に偏りが生じていることは確かだ。

- ・整理はするべきだろう。

<神戸コンソーシアムボランティア活動>

・神戸のコンソーシアムとして毎年恒例で学生が着て地域のボランティア活動を行った。加えて

8月25日には尚綱大学で話し合いも開催予定である。

<迂回路の問題>

- ・事故があったようだが、迂回路の注意喚起の表示がすくない。

→表示は工夫している。対策をとる予定。

<自治会について>

- ・勉強会で町内会の講演があるので 興味があれば参加して欲しい。

- ・行政が団体の行動をもうひとつ調整していくことも重要。

- ・イベントなどの重複や行動を調整することも必要になるかもしれない。

・まち協とおなじことしている可能性もあるので 向こうはフットワークが軽い。まち協は重いので、そのまま尊重することも重要だろう。

<マラソンについて>

・ボランティア数が上町で **22名**、企業で **30名**、世話役関連で **17名**となっており、整理されたも

のが主催者側からあればいいのだが。小塚原地区では 150 名ぐらい入っているらしい。

<ハマボウフウ観察会>

・避難訓練と芋煮会なども秋に計画している。8 月は雨で公民館で開催することになり、26 名参加した。ハマボウフウをテーマにして話し合いをした。参加者に個々に意見をだしてもらった。大勢で会話できてよかった。

<会議など>

- ・8 月 28 日 15 : 00 から まちなか再生協議会開催予定
- 7 月 27 日に支援者の会情報交換会があった。9 団体（公民館・どっとなとり・仙台高専・訪問財団・元気コミュニティ・フラム・介護長寿等）
- 情報の調整を始めている。次回は 9 月 6 日
- ・議事録の提供もお願いしたい。

2. その他

<新海監督について>

- ・連絡の糸口が薄く見つかった。
- ・そこで、何をやってもらうのか、趣旨など検討したいと思う。メディアの内容の真偽なども踏まえ、まちびらきまでにコラボができないかどうか考えたい。検討したらどうか、みんなに考えて欲しい。市との関連もある。
- ・やるべきかどうか企画書をつくってみたら？
- ・公民館の壁とか、**BOX** への書き込みなどを検討したらいい。
- ・今から何年後かというのは考えにくいかもしれない。とすると、まちびらきに来てもらうのはつらいかもしれない。
- ・発表されている日和山の絵の使い方なども、提案できれば良いと思う。が、ほんとのものか？どうか気になる。

<今後のまち協について>

- ・今後のまち協について、まち開きが最終だとのイメージが個人的にはあるので、まち協の存続の問題として、その集大成をまち開きとすることがいいのではないかと思う。
- ・どうしたらいいのか意見を出して欲しい。
- ・まちびらきの実行委員会は？行政主導？支援団体なども参加するのだろう。朝市もありえる。できれば一致団結して進めることだと思う。
- ・仮設の夏祭りなどは支援団体が参加して最後になり今後もかかわって欲しいとの思いがある。
- ・行政のみでなく、住民参加の実行委員会を作って検討して欲しい。
- ・まち協はそれには絶対参加して、まち開きを集大成としたいと個人的には思う。

<その他>

- ・9 月 5 日名取市民球場で小中合同の野球大会が開催される。
- ・地域のまちづくりには、地方創生とオリパラ関係との情報を生かすこともありえるのでは？
- ・地区民運動会でまち協のブースは？

- ・一人でも多くが参加するので知ってもらいたい機会では？
- ・少なくともパンフレット配布するぐらいは？
- ・設置できるかどうか？お茶とか **200** 本配布とか？
- ・可能性はあるが、実行委員会で検討することになる。提案を受けたということで部会が **9** 月始めなのでそのときはなしてみる。

以上

<次回世話役会>

- ・次回世話役会は9月5日（火）とする。

次回予定:世話役会(121)9/5(火)18:30～ 名取市震災復興部会議室